

2026年3月期 第1四半期

決算補足資料

2025年8月12日

株式会社 GSIクレオス

Point

売上高、利益の全項目において前年同期比で増加し、業績予想に対して堅調なスタート。

- ・繊維事業：前期比で増収増益。インナー用機能糸・生地が取引が伸長し、トリアセテート繊維事業の買収や不採算事業からの撤退により収益性が向上。
- ・工業製品事業：前期比で減収減益。複合材関連装置の大型案件を計上するも、半導体関連では、米中輸出規制に加え、一部商流変更による影響あり。

(百万円)

経営成績	2025年3月期 1Q	2026年3月期 1Q	前年同期比 (金額)	前年同期比 (%)
売上高	32,534	37,801	5,267	16.2
売上総利益	4,157	4,498	341	8.2
販売費および一般管理費	3,271	3,600	329	10.1
営業利益	886	898	11	1.4
営業利益率(%)	2.7%	2.4%	△0.3pt	—
経常利益	941	1,074	133	14.2
親会社株主に帰属する 当期純利益	648	877	228	35.2

事業別 業績サマリー

売上高

(百万円)

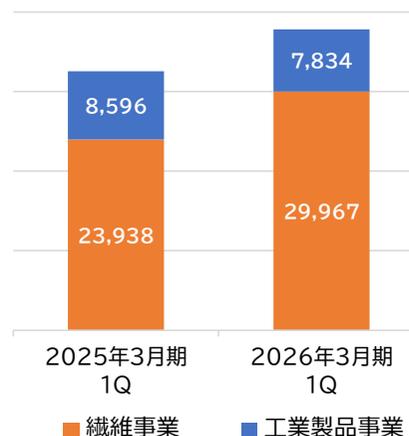
セグメント	2025年3月期 1Q	2026年3月期 1Q	前年同期比 (金額)
繊維事業	23,938	29,967	6,028
工業製品事業	8,596	7,834	△761
合計	32,534	37,801	5,267

営業利益

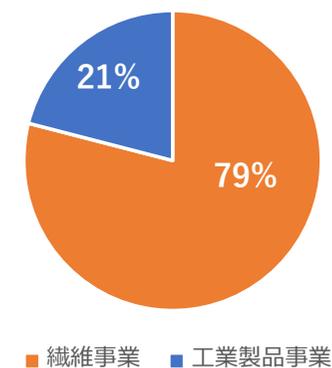
(百万円)

セグメント	2025年3月期 1Q	2026年3月期 1Q	前年同期比 (金額)
繊維事業	449	451	2
工業製品事業	593	550	△42
調整額	△156	△104	51
合計	886	898	11

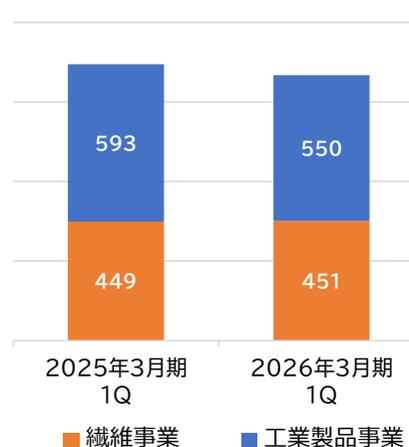
売上高 比較 (百万円)



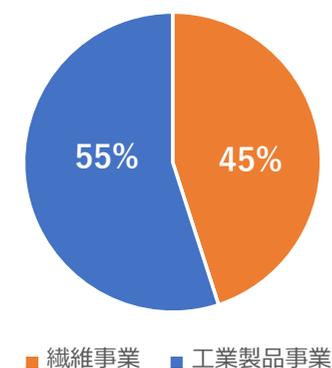
26年3月期1Q 売上高構成比



営業利益 比較 (百万円)



26年3月期1Q 営業利益構成比



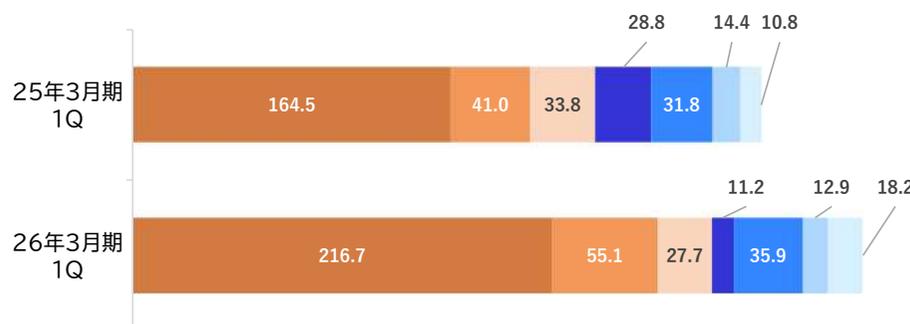
セグメント別業績（前年同期比）

(百万円)

セグメント	売上高			営業利益			
	2025年3月期 1Q	2026年3月期 1Q	前年同期比	2025年3月期 1Q	2026年3月期 1Q	前年同期比	
繊維	ファイバー	16,450	21,672	5,222	134	8	△126
	アウター	4,100	5,516	1,416	222	313	90
	インナー	3,387	2,777	△609	92	130	37
工業製品	セミコンダクター	2,881	1,125	△1,756	155	△13	△168
	ケミカル	3,189	3,598	408	250	228	△21
	ホビー&ライフ	1,445	1,290	△155	164	127	△36
	マシナリー&イクイップメント	1,080	1,821	741	23	208	184
調整額	-	-	-	△156	△104	51	
合計	32,534	37,801	5,267	886	898	11	

売上高

(億円)

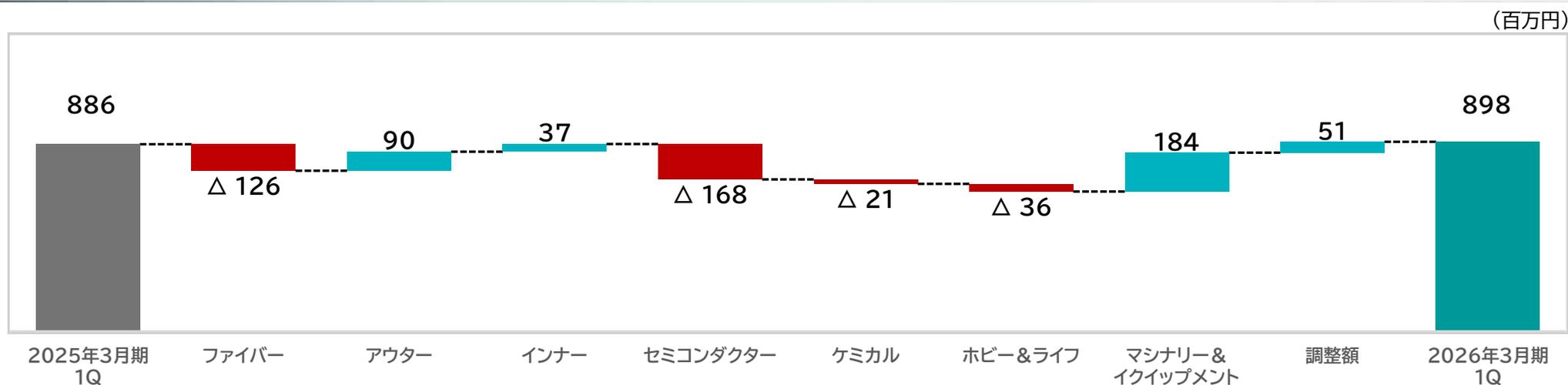


営業利益

(億円)



セグメント別業績（前期同期比） 営業利益 推移



繊維事業		工業製品事業	
ファイバー	堅調な最終製品の需要を背景にインナー用機能糸・生地取引が伸長したものの、一部取引先に対して貸倒引当金繰入額を計上。	セミコンダクター	中国製ウェハ取引は堅調であるものの、継続する米国の対中半導体輸出規制に加え、半導体関連取引における一部商流変更の影響を受ける。
アウター	米国向けの生地輸出販売が堅調。前期に実施したトリアセテート繊維事業の買収や不採算事業からの撤退等により収益性が向上。	ケミカル	海外向けの塗料原料や機能性樹脂およびフィルムが取引が堅調に推移したものの、高付加価値商材に比べ、汎用性商材の構成比が増加。
インナー	気温の高まりにより機能素材インナーの需要が堅調に推移したものの、ランジェリー関連は需要減。一方で原材料価格の高騰によるコストアップへの対応が進む。	ホビー&ライフ	化粧品原料の取引は基材販売が堅調に推移し、価格改定により収益性も改善したものの、ホビー関連取引が前年同期比で減少。
		マシナリー&イクイップメント	複合材関連装置販売などの大型案件を計上。

連結貸借対照表

Point

【総資産】 売上債権の減少などにより減少。

【負債】 短期借入金の減少などにより減少。

【純資産】 為替換算調整勘定の減少などにより減少。

(百万円)

財政状態	前期末 (2025年3月末)	26年3月期 1Q末 (2025年6月末)	前期末比
総資産	79,965	76,628	△3,337
負債 (ネット有利子負債)	49,879 5,486	47,179 5,033	△2,699 △452
純資産	30,086	29,448	△637
自己資本	30,086	29,448	△637
自己資本比率	37.6	38.4	0.8pt

Point

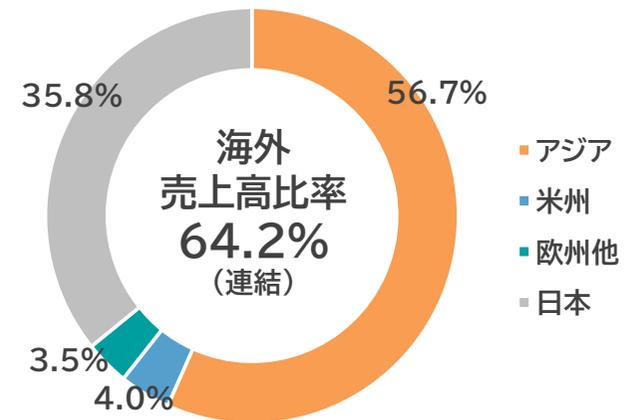
前年同期比で全体の海外売上額は増加し、海外売上高比率は60%を超える。

➡米州の一部商流変更による影響を受けるものの、アジア地域のインナー用機能糸・生地取引が伸長。

(百万円)

項目	25年3月期 1Q		26年3月期 1Q		前年同期比	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
アジア	16,751	51.5	21,431	56.7	4,679	5.2
米州	3,132	9.6	1,515	4.0	△1,616	△5.6
欧州他	1,294	4.0	1,306	3.5	11	△0.5
海外売上高	21,178	65.1	24,252	64.2	3,074	△0.9

26年3月期 1Q 地域別売上高構成比



アジア:主に中国、香港

米州:主にアメリカ、ブラジル

2026年3月期 業績予想 ①

Point

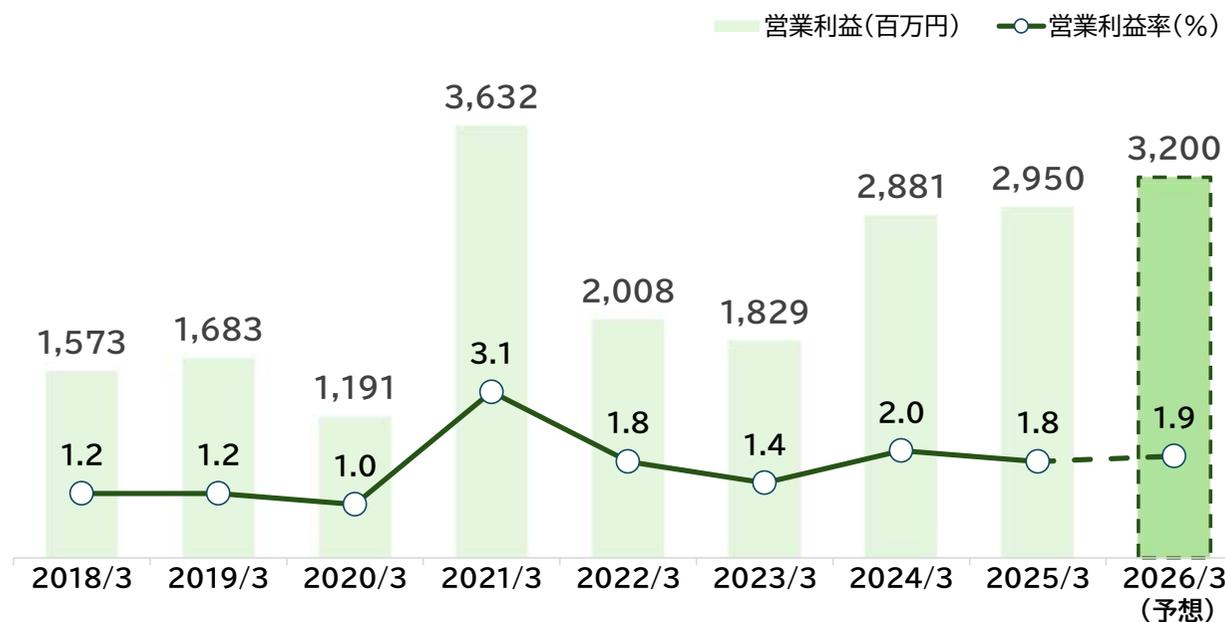
期初(2025年5月15日)公表の業績予想から変更なし。

➡全項目で前年同期を上回るものの、米国通商政策や中東を始めとする地政学リスクなど事業に及ぼす影響を精査中。

(百万円)

経営成績	2026年3月期 予想
売上高	166,000
営業利益	3,200
経常利益	3,200
親会社株主に 帰属する当期純利益	2,400

営業利益および営業利益率の推移



2026年3月期 業績予想 ②

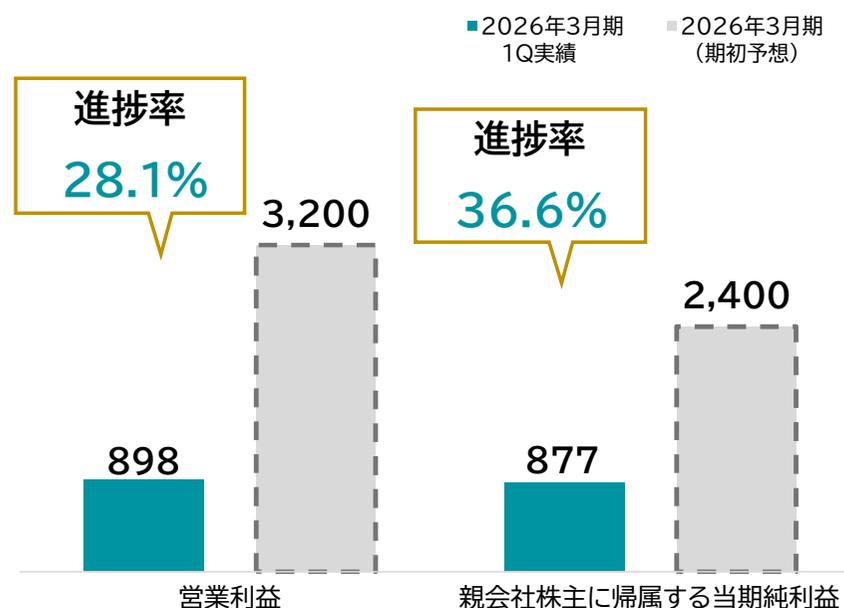
Point

各利益項目において、期初(2025年5月15日)公表の業績予想に対する進捗率は、標準を上回る堅調なスタート。

(百万円)

経営成績	2026年3月期 期初予想	2026年3月期 1Q実績	進捗率 (標準:25%)
売上高	166,000	37,801	22.8%
営業利益	3,200	898	28.1%
経常利益	3,200	1,074	33.6%
親会社株主に 帰属する当期純利益	2,400	877	36.6%

営業利益および当期純利益の進捗状況 (百万円)



2026年3月期 配当予想

Point

年間(期末)配当金: 期初公表(2025年5月15日)から変更なし。

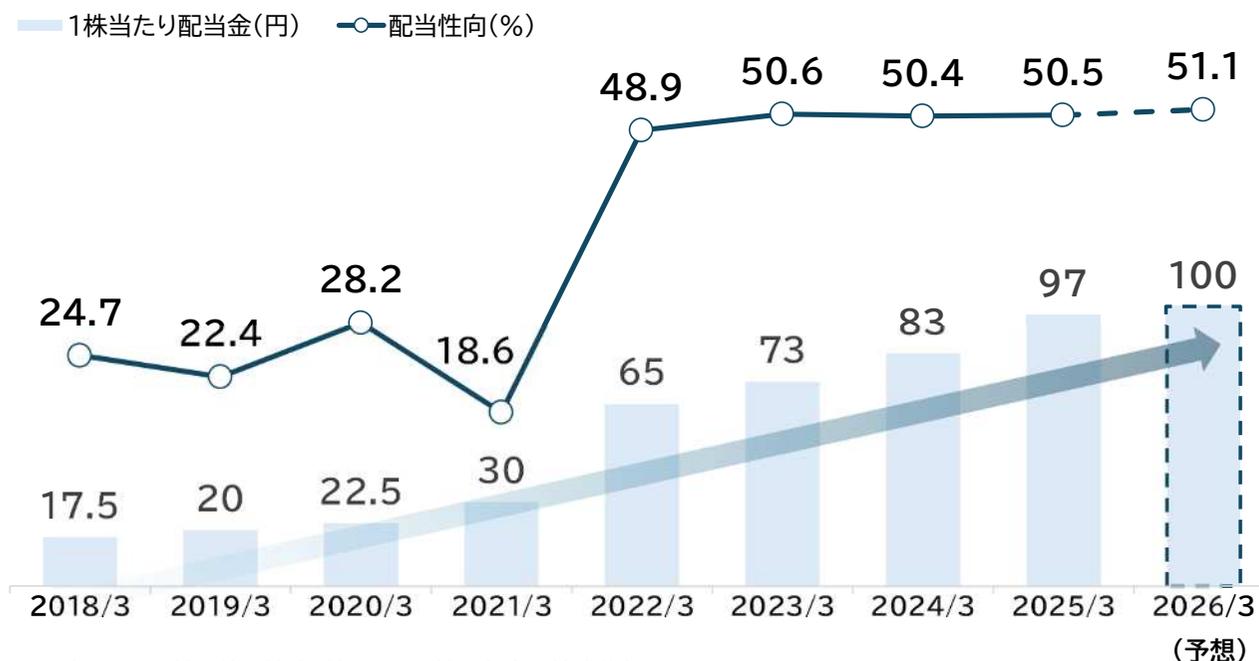
➡中期経営計画“GSI CONNECT Phase2”株主還元方針の通り、1株当たり下限100円。(10期連続の増配を予想)

項目	2026年3月期 予想
1株当たり配当金	100.0円
配当性向	51.1%

“GSI CONNECT Phase2” 株主還元方針

- 配当性向 50%以上を維持
- 累進配当 1株当たり下限100円

1株当たり配当金および配当性向の推移



※2021年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
1株当たり配当金につきましては、2018/3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

パーパス

次代の生活品質を高める
事業の創造者として
人びとの幸せを実現する

GSI Creos

本資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。

銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でなさるようお願いいたします。

また、本資料は信頼できると思われる情報にもとづいて作成したのですが、その正確性、完全性を保証したものではありません。